

とっとり

文化財紀行

2019
春号

鳥取の文化財情報を「ギュッ」と凝縮100%!!

因幡のお宝大集合!!



大特集「発掘!因幡の遺跡展」に行こう!

連載 弥生の王国だより

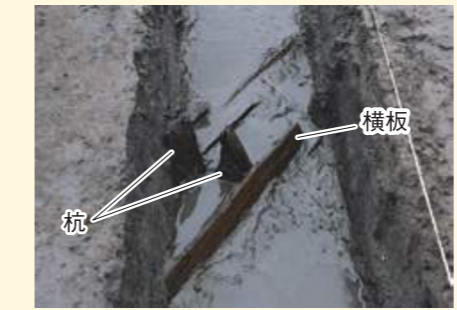
連載 弥生の王国だより Vol.9

弥生時代の土木工事が明らかに 国史跡 青谷上寺地遺跡

●あおやかみじちいせき
平成30年度の発掘調査は、これまで様子ほとんど分らなかった遺跡の中心域(※)北側を対象に行いました。調査の結果、弥生時代終末期(約1800年前)に、この場所で大規模な土木工事が行われていたことが分かりました。軟弱な砂の地盤上に、杭や板を使って造られた土手や溝などが多数見つかりました。弥生時代にあった内海の海岸に近い立地にあり、発見された遺構が弥生人が



溝から多数出土した土器



板と杭で構築された構造物

(※)中心域：青谷上寺地遺跡で、弥生人の活動の中心となっていた微高地で、美しい木製の容器や土器などをはじめ多くの遺物が出土しています。

有力者が葬られた墓を調査! 国史跡 妻木晩田遺跡

●むきばんだいせき
平成30年度の発掘調査は、6月から11月にかけて、昨年度と同じ松尾頭10区で実施しました。調査の結果、松尾頭3号墓が弥生時代終末期前半(1800年前)の方形周溝墓(方形に土を盛った墳丘とその四辺に溝を持つ墓)で、少なくとも3人が埋葬されていたことが分かりました。さらに、松尾頭3号墓と同時期に築造されたとみられる方形周溝墓を新たに2基発見しました。調査区は弥生時



方形周溝墓

発掘調査後の松尾頭3号墓



方形周溝墓

方形周溝墓

新たに発見した墳丘墓

出前講座を開催しています

埋蔵文化財センターでは、鳥取県の考古学や文化財について広く情報発信するため、職員(文化財主事)が各地に向き、「出前講演」を行っています。各種研修会や地域の歴史学習などでご利用ください。
●出前授業はホームページもご案内しています。
https://www.pref.tottori.lg.jp/28013.htm
●講演の実施にあたっては、次の点にご注意ください。
・講師への謝金は不要です(旅費については要相談)。
・会場の準備や会場使用料などの経費負担は、申込者をお願いします。

テーマの一例紹介「鳥取県の庭園文化史」

鳥取県の庭園の歴史について、県外の古代の庭園遺跡にさかのぼり、現在に至る庭園のながれを概観します。

担当者からひとこと

美しい庭園の写真をご覧になり、実際に庭園を訪れてみるきっかけとなれば幸いです。



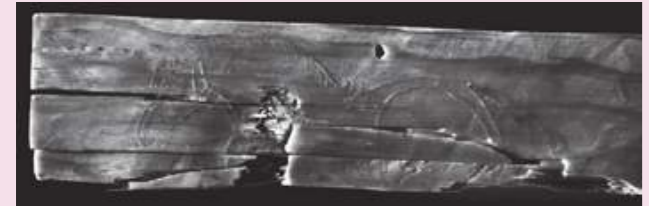
講演者 小山浩和

楽しい県内各地の文化財イベント情報はこちらのホームページに一挙掲載

お宝No.11 県内最古!平安時代の絵馬

大桒遺跡/平安時代(1,100年前)

杉の板に堂々とした立派な馬が墨で描かれています。手綱や轡なども確認できます。古人はいったい、この絵馬にどんな祈りを込めたのでしょうか?



Q11 同遺跡でたくさん出土している馬の形をした木製祭祀具を何と称するのでしょうか?
①人形 ②舟形 ③馬形



見つかった平安時代の建物群



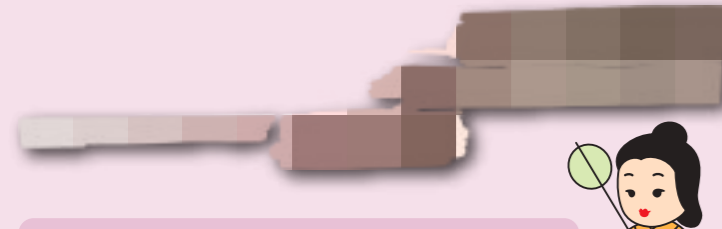
大桒遺跡ってどんな遺跡?

野坂川流域の沖積平野に営まれたムラの跡。奈良時代から平安時代にかけての集落は、東大寺領高庭荘の荘園開発との関連性が指摘されています。川跡から出土した大量の人形や馬形などの木製祭祀具や獣骨からは、祓などの律令的祭祀が連綿と執り行われたことがうかがえます。

お宝No.12 おなじみ!「女子群像」板絵

青谷横木遺跡/飛鳥時代(約1,300年前)

国宝高松塚古墳壁画に次ぐ国内2例目の「女子群像」。従者を従えた高貴な女性が列をなして歩く、荘厳な姿が描かれています。中国や朝鮮半島との交流を示す重要な資料です。



Q12 高松塚古墳壁画の女子群像は、その美しさから何美人と呼ばれているのでしょうか?
①奈良美人 ③飛鳥美人 ③因幡美人



青谷横木遺跡ってどんな遺跡?

日置川下流域の低湿地に位置する、飛鳥時代から平安時代にかけての遺跡。古代山陰道や糸里などが発見され、古代山陰道では国内初となる柳の街路樹が見つかりました。大量に出土した木簡や墨書土器、木製祭祀具からは、古代山陰道沿いに官衙(役所)や祭祀場が置かれたことも分かり、古代社会の実像を考えるうえで重要な遺跡です。



古代山陰道の写真とイラスト

お宝No.13 国内初!漆塗りの木製甕

青谷横木遺跡 飛鳥時代(約1,300年前)

秀麗な漆器で、本体と底板は別作りとなっています。液体を注ぐ容器である甕は通常、焼き物(須恵器)であることから、極めてレアな逸品です。



Q13 この出土品のように木を削り抜いて作る容器を何と称するのでしょうか?
①指物 ②挽物 ③割物

お宝No.14 お金持ちのへそくり?埋蔵銭

下坂本清合遺跡/室町時代(16世紀)

山の急斜面から突如として発見された埋蔵銭です。高価な備前焼の壺の中に蓄えられた銭は、何と1万5千枚に及び、そのほとんどが中国銭です。



Q14 日本国内でつくられた銭もわずかに含まれていましたが、何枚あったのでしょうか?
①1枚 ②10枚 ③50枚

国内初! 県内最古! のお宝がザックザック!

発掘! 因幡の遺跡展」に行こう!

鳥取県東部では、近年まで鳥取西道路の建設や県立中央病院の建設に伴う大規模な発掘調査が行われ、国内初や県内最古となる歴史的な発見が相次ぎました。そこで、鳥取県教育委員会ではその調査成果を紹介し、出土品を一堂に展示する「発掘! 因幡の遺跡展」を平成31年2月23日から鳥取県立博物館で開催します。ここでは、展示される選りすぐりの逸品の中から、ごく一部を紹介します!

今回紹介するお宝にはクイズも付いていますので、ぜひ『発掘! 因幡の遺跡展』の展示を見て挑戦してみよう!



建設中の鳥取西道路ルート

- 1 秋里遺跡
 - 2 大柄遺跡
 - 3 高住牛輪谷遺跡
 - 4 良田平田遺跡
 - 5 松原田中遺跡
 - 6 下坂本清合遺跡
 - 7 乙亥正屋敷廻遺跡
 - 8 青谷横木遺跡
- 今回紹介する主な遺跡

お宝No. 2 神秘的な輝き! ガラス製勾玉

松原田中遺跡 / 弥生~古墳時代
成分分析によってカリガラスが用いられたことが分かっています。古代人も透き通るコバルトブルーの美しい色に魅了されたことでしょう。

Q2 同遺跡で発見された国内最長級の建築材は何というでしょう?
①柱 ②地中梁 ③垂木

お宝No. 1 抜群の保存状態! 漆塗りの弓

青谷横木遺跡 / 縄文時代晩期(約3,000年前)

長さ123cmの長大な弓で、完全な形で出土しています。漆塗りで、秀麗なつくりから実用品ではなく、儀礼用であった可能性があります。

Q1 この弓に想定される矢の先端(鏃)の材質は何でしょう?
①石 ②鉄 ③銅



お宝No. 3 有力者がいた証! 八禽鏡

乙亥正屋敷廻遺跡 / 弥生時代後期~古墳時代初め(約1,700~2,000年前)

中国から伝わった鏡。向かい合う鳥が描かれています。鏡は意図的に割られ、小穴に紐を通して使われています。

Q3 このように割られた状態で使用された鏡のことを何というでしょう?
①破鏡 ②破砕鏡 ③分割鏡

お宝No. 4 県内最古! 聖なる井戸

秋里遺跡 / 弥生時代後期(約2,000年前)

径60cmもの大木を削り抜いてつくられています。神木としても用いられるタブノキ製で、聖なる泉として祭祀に使用されたと考えられます。

Q4 底にある四角い穴は何のために開けられたのでしょうか?
①排水口 ②取水口 ③沈下防止



お宝No. 5 県内2例目! 謎の巴形銅器

乙亥正屋敷廻遺跡 / 弥生時代後期~古墳時代初め(約1,700~2,000年前)

青銅製で、ヒトデのような形をしています。どのように使用されたか解明されていない謎の逸品です。

Q5 見つかった巴形銅器はどこで製作されたと考えられていますか?
①九州 ②本州 ③北海道

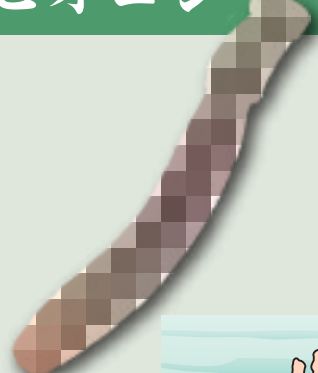


お宝No. 6 古代の海女ちゃん必携! アワビオコシ

青谷横木遺跡 / 弥生時代中期~古墳時代初め(1,700年前~2,100年前)

アワビやカキを岩から剥ぎ取るヘラ状の道具。鹿角製で、持ち手も握りやすいようにカスタマイズされています。

Q6 現在でも海女漁が行われている青谷の港町はどこでしょう?
①長和瀬 ②芦崎 ③夏泊



浜村川流域の、三方を丘陵で囲まれた小さな谷に営まれたムラの跡。丘陵斜面には建物が密集して営まれ、谷部では横板や杭を利用した水利施設が見つかっています。地域の中心的なムラであったと考えられ、花卉高杯などの出土品は青谷上寺地遺跡との関係がうかがえる注目の遺跡です。

お宝No. 7 国内初! 二口の移動式かまど

高住牛輪谷遺跡 / 古墳時代後期(1,500年前)

通常のかまどと異なり、煮炊きをする甕などを乗せる口が二つ付いています。今のところ、湖山池周辺の遺跡で見つかっていない珍しいタイプです。ひょっとすると、ご飯とおかずを分けて調理していたのかもしれませんが、きっと、この地域に暮らした人々は相当なアイデアマンだったのでしょう。

Q7 このかまどが使われていた時代に使用されたネズミ色の土器は何というでしょう?
①土師器 ②弥生土器 ③須恵器



クイズの答えは県立博物館の展示の中にあるよ。

お宝No. 8 豪族の落とし物? 青銅製の馬鈴

高住牛輪谷遺跡 / 古墳時代後期(1,500年前)

馬具の一つで、今なお赤銅色を保っています。裏面が壊れていることから、内部の小玉は残っていませんが、きっと美しい音を鳴らしていたことでしょう。

Q8 同遺跡ではその他にも木製の珍しい馬具が出土していますが、それは何でしょう?
①鞍 ②轡 ③轡



▲祭祀に用いられた土器が出土した様子

お宝No. 9 誰のハンコ? 古代の銅印

下坂本清合遺跡 / 奈良~平安時代

「吉」の一字が刻まれています。字が何を表すかは分かっていませんが、限られた人物や機関が所有できるりっぱな印です。

Q9 鳥取西道路では他にも「木」と記された銅印が出土していますが、その遺跡はどこでしょう?
①良田平田遺跡 ②青谷横木遺跡 ③高住平田遺跡

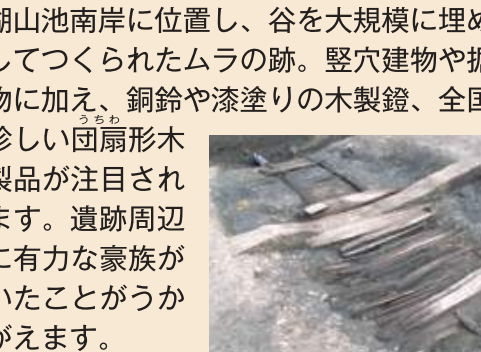


お宝No. 10 県内最古級! 飛鳥時代の木簡

良田平田遺跡 / 飛鳥時代(約1,300年前)

「前白」は御前に謹んで申す、という大宝律令が制定される以前によく使われた決まり文句です。飛鳥時代に因幡国内にかなり位の高い人物がいたことを示す重要な木簡です。

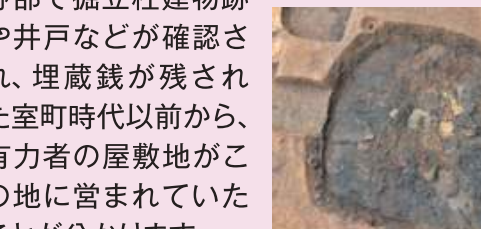
Q10 大宝律令は何年に制定されたでしょう?
①701年 ②710年 ③645年



お宝No. 11 湖山池南岸の遺跡

瑞穂谷の河内川左岸に位置する遺跡。弥生時代終末期では、良好な保存状態で発見された焼失住居が注目され、あるじの寝床とみられる痕跡も残っていました。平安時代から鎌倉時代では、平野部で掘立柱建物跡や井戸などが確認され、埋蔵銭が残された室町時代以前から、有力者の屋敷地がこの地に営まれていたことが分かります。

Q11 湖山池南岸の遺跡は、どのような遺跡か?
①掘立柱建物跡 ②井戸跡 ③埋蔵銭



▲発見された焼失住居

お宝No. 12 湖山池南岸の遺跡

湖山池南岸の谷部に位置し、官衙(役所)に関連する遺跡。溝に囲まれた敷地内に掘立柱建物群などがみつかっています。木簡や銅製帯金具、和銅開珎などが出土し、とくに「馬津」や「船」と書かれた墨書土器からは、湖山池のほとりに港湾施設が存在していた可能性があります。

Q12 湖山池南岸の遺跡は、どのような遺跡か?
①官衙跡 ②掘立柱建物群跡 ③墨書土器



▲空から眺めた良田平田遺跡